



報道関係者各位

株式会社コンピュータ・ニュース社
〒113-0033 東京都文京区本郷 3-25-1
TEL 03-3818-2661 FAX 03-3818-3006

本件に関するお問い合わせは下記をお願いします。

<http://computernews.com/marketview>

ダイヤルアップ・ルーターの販売台数が急増

コンピュータの週刊専門紙である「BCN」(BUSINESSコンピュータニュース)を発行する株式会社コンピュータ・ニュース社は、東名阪のパソコン大手販売会社9社(エイデン、グッドウィル、コンプ100満ポルト、コンプマート、CSKエレクトロニクス=T・ZONE、スタンバイ、ソフマップ、九十九電機、ニノミヤ=50音順)288店舗の日々販売データをデイリーで収集し配信するBCNランキング(システム名:BCN Market View)を公表しています。このデータをもとに、BCNの市場調査部門であるBCN総研ではPCリテール市場の動向分析を行っています。

株式会社コンピュータ・ニュース社(本社:東京都文京区、代表取締役社長 奥田喜久男)の市場調査部門であるBCN総研の調査によると、ダイヤルアップ・ルーターの販売が好調に推移していることが明らかとなった。1999年10月を基準値とした指数推移では、2000年7月に175.5となり、観測上最高の指数値を記録した。パソコンが普及し、複数のパソコンを利用する家庭が増えたことに加え、それぞれのパソコンでインターネットに接続したというニーズが拡大していること、さらに、価格の低下がダイヤルアップ・ルーターの好調な販売を支えていると考えられる。

ダイヤルアップ・ルーターの販売台数指数推移をみると、1999年12月の年末商戦期で127.7となり、2000年3月の期末商戦期では171.1に拡大、2000年7月の夏季商戦期では175.5と、急激に販売台数が増加していることがわかる(図1)。7月の時点での売れ筋製品トップ3は、ヤマハの「RTA52 i」(21.1%)、NTT-MEの「MN128-SOHO PAL」(20.1%)、「MN128-SOHO SL11」(8.39%)である。実売価格はいずれも3万5,000円前後だ。

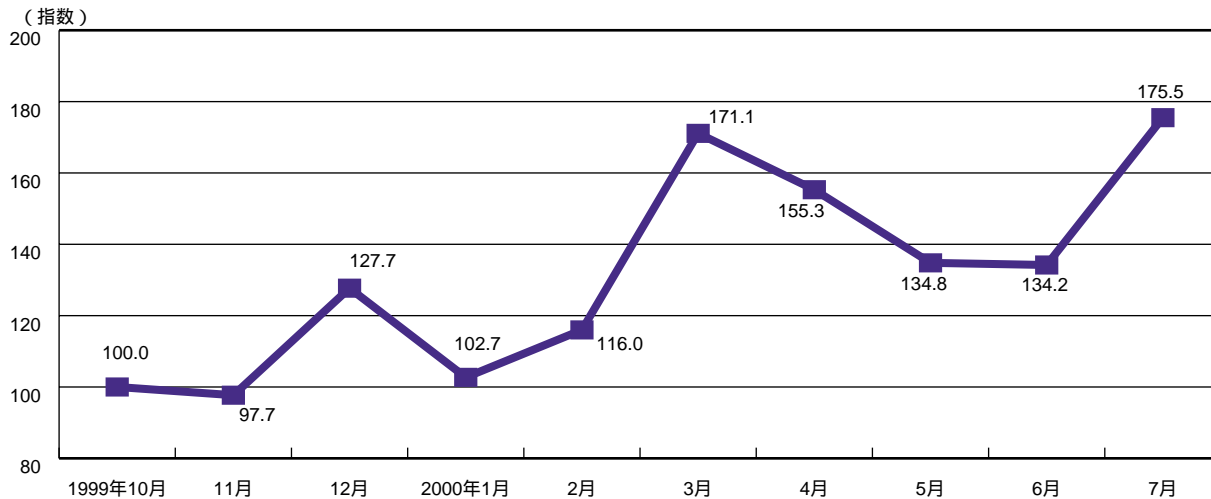
ダイヤルアップルーターは、一つの電話回線で複数のパソコンからインターネットなどに接続する環境を構築するときに使われる。ISDNの場合、PCが1台ならTAで十分だが、複数のパソコンを所有していて、自宅でLANを組むというケースには、ダイヤルアップ・ルーターが必要となる。

パソコンの普及により、一家庭で複数のパソコンを所有するケースも増えている。それぞれのパソコンでインターネットに接続できる環境にしたいというニーズの高まりとともに、これまで高価とされていたダイヤルアップ・ルーターの価格が手頃になってきたことが、販売好調の背景にあるようだ。また、カラフルな筐体で女性層にもアピールする「COMSTARZ neoシリーズ」のような製品をNECが発売するなど、「マニア向け」というこれまでのダイヤルアップ・ルーターのイメージを積極的に壊そうと試みている。このことも消費需要の喚起につながっている。

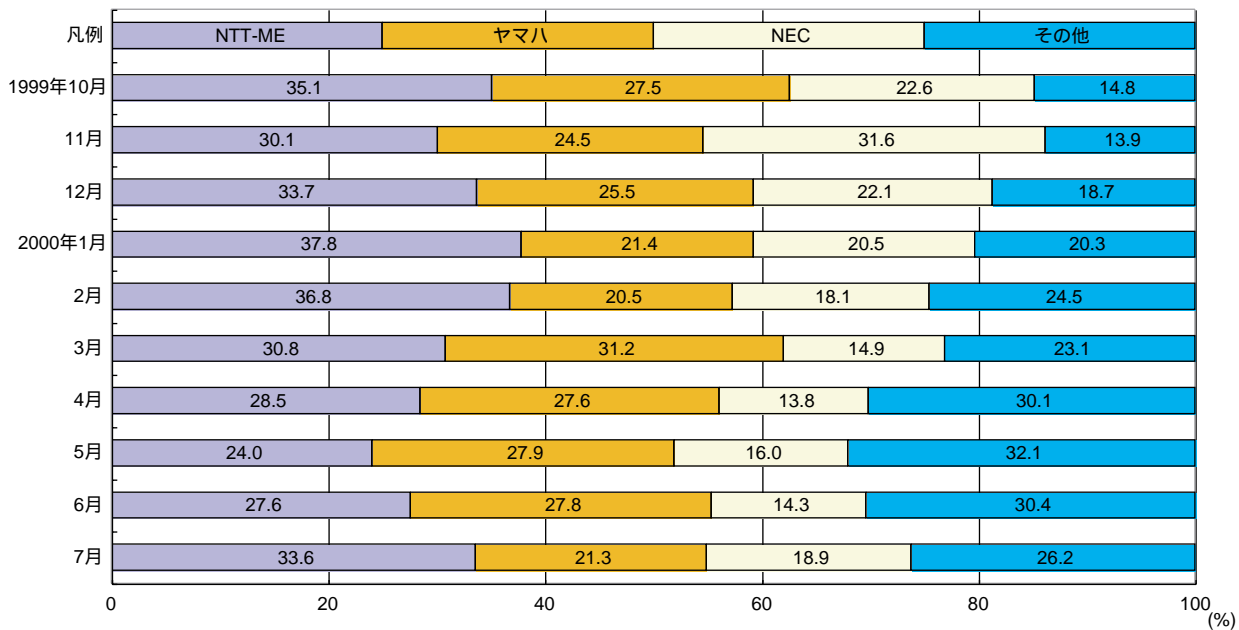
通信白書(郵政省)によると1999年9月末でISDN回線は、400万回線を突破した。PCの普及台数の増加、インフラの整備・充実、家庭から複数台のパソコンでインターネットに接続するというニーズをさらに拡大していこう。



図1 ダイアルアップ・ルーターの販売台数指数推移（月次）



参考 ダイアルアップ・ルーターベンダーシェア推移（台数・月次）



（BCNランキング）